

なんわ通信



生いのち命のの音、
聞こえるかな？

TOPIC

南和病院 第2回 病院まつり

P. 4 ~ 5

表彰を受けての喜びの言葉 クリーンアップ
職場体験 勉強会 学会発表 スポーツ大会

プチ健康情報

冬場に怖いヒートショック



【表紙】

病院まつり キッズ医療体験での一コマ

南和病院 第2回 病院まつり

2024年11月9日（土曜日）に『南和病院 第2回病院まつり』を開催いたしました。

雨天予報でしたが当日お天気に恵まれ、晴天のなか行うことができました。総勢148名（大人：98名、児童：50名）の地域の皆様方にご来場いただきました。



消防車両展示・AED体験

大淀消防署にご協力いただき、消防車両の展示・AED体験などを行っていただきました。

お子さんたちは普段近くで見ることのない消防車や救急車に乗ったり、防火服を着ることができ、喜んでもらえました。また、大人向けにAED体験や火災報知器の重要性などを説明していただき、皆さん真剣に取り組んでいただけました。



キッズコーナー・医療体験

お菓子釣れたよ！



似合う？
お医者さんみていしょ？



キッズコーナーではお菓子釣りや輪投げコーナーでお菓子をゲット！



医療体験コーナーでは聴診器を使ってみたり、顕微鏡でいろんなものを観察してみました。

プチ健康診断

プチ健康診断では、普段なかなか測れない骨密度や血管年齢を測定していただき、自身の健康についての説明を真剣に聞いておられました。自分の健康について考えていただき、良い機会になったと思います。



医療健康講演



医療健康講演では、和田総院長より睡眠時無呼吸症候群について講演いただきました。具体的な検査の方法の説明もあり、皆さん熱心に聞いておられました。講演後にも積極的に質問もされており、関心の高さが伺われました。



音楽コンサート

普段のDr.姿とは全く違う三馬病院長！
サクソとピアノのステキな音色に酔いしれました。



私もたくさんのおともだちと会えてうれしかったよ♡



大淀町マスコットキャラクター
よどりちゃん

来場者様より「去年楽しかったし勉強になったから、今年も来ました」とおっしゃっていただき、大変うれしく思います。皆様より温かいお言葉をかけていただき、職員一同、非常に励みになりました。ご来場、誠にありがとうございました。

ご後援いただきました大淀町ならびにご協力くださいました大淀消防署、せせらぎ会大淀園の皆様、本当にありがとうございました。

今後も地域の皆様方に信頼される、そして愛される病院としてより一層努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

病院スタッフ一同



表彰を受けての喜びの言葉

社会保険支払い基金永年勤続厚生労働大臣表彰
を受けて

病院長 三馬省二

去る11月5日、東京で社会保険支払い基金永年勤続厚生労働大臣表彰を受けました。私は17年前から社会保険支払基金で診療明細書の審査員をしてきました。診療が保険の規定通りに行われているか審査しますが、医療者から文句を言われても褒められることがなく、なかなか引受け手がない「公職」です。ただ長くやってただけですが、今回表彰していただき恐縮しています。



令和6年秋の叙勲の栄を受けて

看護副部長 錦三恵子

大学病院において長きにわたり看護業務に携わらせていただいたことにより、この度、瑞宝単光章を賜ることができました。これもひとえに諸先輩や多くの方々のご指導とご支援、同僚・友人・家族の支えのおかげと感謝しております。

今後もこの受章を励みに更に精進して参りたいと思います。



クリーンアップ キャンペーン

10月24日、南和病院の地域への感謝としまして、南和病院～福神駅周辺を対象としたクリーンアップキャンペーンを実施しました。



けっこうあるなあ...



始業前の限られた時間でのボランティア活動でしたが、沢山のゴミを拾うことができ、地域への貢献とともに清々しい気持ちでいっぱいになりました。



大淀中学生 職場体験

11月6～8日に、大淀中学の2年生5名の生徒が当院での職場体験に来てくれました。

3日間という短い期間ではありましたが、なかなか体験できない医療現場の様子を感じてもらえたと思います。初めての経験に驚いたり困惑しながらも一生懸命頑張ってくれていました。



県委託事業 感染対策実地研修会 (兼 令和6年度 院内感染対策研修会)

私たちは全職員を対象とした、「院内感染対策に関する研修会」を毎年2回実施しています。

本年度第一回目の勉強会として、9月19日に奈良県立医科大学感染症内科学講座 笠原 敬 教授をお招きし、「医療関連感染症の対策と抗菌薬の適正使用について」というテーマでご講演いただきました。

新型コロナウイルスが5類感染症になり世の中の興味も薄れゆく流れは、残念ながら我々医療従事者にもみられています。今回の研修を通し、感染症全般に関して改めて初心に戻り感染対策に身を引き締める事ができました。

今後も感染対策の向上と南和地域の医療関連施設との地域連携を強化し、感染制御に尽力して行きたいと思っています。

令和6年度 奈良県委託事業 感染対策実地研修会

医療関連感染症の対策と 抗菌薬の適正使用について

日時: 2024年9月19日(木)
17時~18時
講師: 奈良県立医科大学
感染症内科学講座
笠原 敬 教授

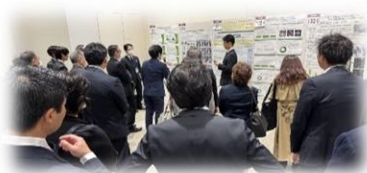


第32回日本慢性期医療学会 での発表



11月14~15日、パシフィコ横浜ノースで日本慢性期医療学会が『“治し・支える”良質な慢性期医療~サイエンス・アートの調和と統合~』というテーマで開催されました。

当院の吉川放射線技師が「胸部レントゲンAI診断支援ソフトウェアを導入して」というテーマで発表を行いました。AIを用いた読影支援は医師の業務負担低減に役立ちます。実際の使用感などを知りたい方々に良い情報提供になったのではないのでしょうか。



職員スポーツ大会を開催



11月21日、職員の健康増進を目的に「職員スポーツ大会」を開催しました。

職員や職員家族、合わせて30人が五條市阿田峯公園体育館で身体を動かしながら楽しい時間を過ごしました。バドミントンや卓球、バレーボールなどいろいろなスポーツを楽しみながら、職員間の交流も図れました。子供たちも元気に走り回っていました。



プチ

健康情報

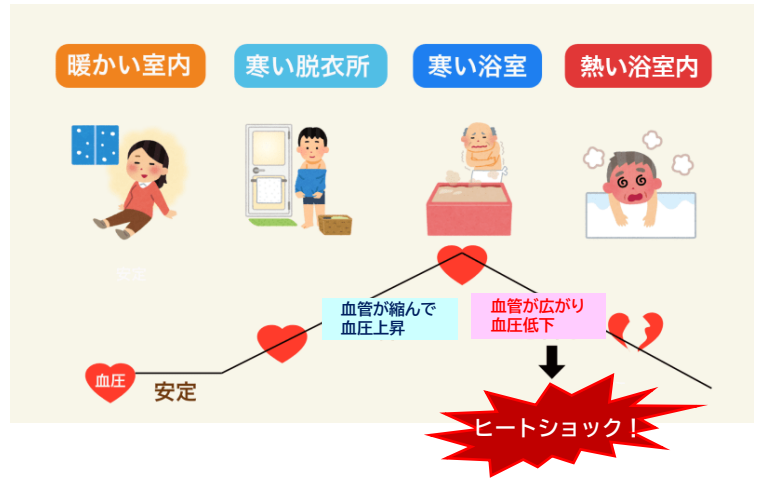
冬場に怖い ヒートショック!!

ヒートショックって なあに？

ヒートショックとは「温度の急な変化が体を与えるショック」「急激な温度の変化で身体がダメージを受けること」です。

例えば、暖かい部屋からお風呂に入ろうと部屋を出ると、自律神経の働きにより体が外気の寒さに対応しようとして血管が収縮し、血圧が上がります。

しかし、お風呂に入って浴槽に浸かると、今度は浴槽の熱いお湯に対応しようとして血管が広がり、血圧が下がることとなります。浴室へ向かう際に上昇した血圧が、熱いお湯に浸かることで一気に低下してしまうのです。このように、寒い日の入浴は血圧の変動を短時間に繰り返します。これがヒートショックのメカニズムといわれています。



【しっかり対策をしよう！】

血圧の変動は心臓に負担をかけ、心筋梗塞や脳卒中につながりかねません !!

<p>温かい部屋と脱衣所の 温度差を5℃以内にする</p>	<p>湯船の温度は 41℃以下にする</p>	<p>心臓から離れた 足先からかけ湯をする</p>
<p>入浴前後に300ml程度 水分を摂取する</p>	<p>お風呂から出るときは ゆっくり立ち上がる</p>	<p>食後や飲酒後の 入浴は控える</p>

医療法人 弘仁会

南和病院

〒638-0833 奈良県吉野郡大淀町大字福神 1-181
TEL : 0747 - 54 - 5800 FAX : 0747 - 54 - 5700
Mail : nanwa@koujin.jp



<http://www.koujin.jp>



Instagram

